

貸借対照表

平成29年12月31日現在

クラレトラベル・サービス株式会社

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
【資産の部】		【負債の部】	
I. 流動資産	720,866,866	I. 流動負債	233,725,897
現金及び預金	11,376,966	買掛金	103,949,498
売掛金	62,869,949	リース債務	807,408
貯蔵品	54,603	未払金	16,618,431
繰延税金資産	11,159,000	未払費用	8,739,000
未収入金	13,363,066	未払法人税等	72,044,400
立替金	1,800	未払消費税等	17,803,100
預け金	622,085,482	預り金	1,764,060
貸倒引当金	△ 44,000	賞与引当金	12,000,000
II. 固定資産	100,673,158	II. 固定負債	13,380,924
1. 有形固定資産	4,624,535	リース債務	4,125,924
工具器具備品	56,635	退職給付引当金	9,255,000
リース資産	4,567,900		
2. 無形固定資産	10,280,802		
ソフトウェア	7,430,000		
のれん	2,712,496	負債の部合計	247,106,821
電話加入権	138,306		
3. 投資その他の資産	85,767,821	【純資産の部】	
長期前払費用	853,576	I. 株主資本	574,433,203
差入保証金	9,500,000	1. 資本金	20,000,000
繰延税金資産	3,110,000	2. 利益剰余金	554,433,203
その他投資	72,304,245	(1) 利益準備金	5,000,000
		(2) その他利益剰余金	549,433,203
		繰越利益剰余金	549,433,203
		(うち当期純利益)	138,578,930
		純資産の部合計	574,433,203
資産の部合計	821,540,024	負債及び純資産の部合計	821,540,024

個別注記表

クラレトラベル・サービス株式会社

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 個別原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

法人税法に規定する方法と同一の基準によっている。

(1)有形固定資産(リース資産を除く)

工具器具備品 定率法

なお、取得価額が10万円以上20万円未満の資産については、3年間で均等償却する方法を採用している。

(2)無形固定資産

ソフトウェア 定額法

(3)リース資産

所有権移転外ファイナンスリース取引に係る資産 リース期間を耐用年数とする定額法

3. 引当金の計上基準

(1)貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により計上している。

(2)賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、賞与支給見込額のうち、当期負担分を計上している。

(3)退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付に係る自己都合要支給額に基づき計上している。

4. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

以上